



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大気社

コード番号 1979 URL <http://www.taikisha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上西 栄太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長

(氏名) 櫻井 孝

TEL 03-3343-1401

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第3四半期 | 77,472 | △7.0 | △90 | — | 514 | △79.3 | 149 | △87.4 |
| 22年3月期第3四半期 | 83,348 | △27.6 | 2,223 | △26.0 | 2,489 | △30.0 | 1,183 | 66.9 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第3四半期 | 4.06 | — |
| 22年3月期第3四半期 | 32.18 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第3四半期 | 136,100 | 64,068 | 45.5 | 1,683.75 |
| 22年3月期 | 121,894 | 66,263 | 52.3 | 1,734.49 |

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 61,908百万円 22年3月期 63,776百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|----------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | 15.00 | — | 15.00 | 30.00 |
| 23年3月期 | — | 15.00 | — | — | — |
| 23年3月期 (予想) | — | — | — | 15.00 | 30.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|------|-------|------|-------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 145,000 | 23.7 | 5,100 | 59.9 | 5,500 | 48.7 | 2,900 | △20.9 | 78.87 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は【添付資料】4ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 有
新規 1社（社名 天津大気社塗装系統有限公司）、除外 1社（社名
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 23年3月期3Q | 36,782,009株 | 22年3月期 | 36,782,009株 |
| ② 期末自己株式数 | 23年3月期3Q | 13,512株 | 22年3月期 | 12,594株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 23年3月期3Q | 36,769,078株 | 22年3月期3Q | 36,769,664株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | | |
|----|----------------------------------|----|
| 1. | 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| | (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| | (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| | (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. | その他の情報 | 4 |
| | (1) 重要な子会社の異動の概要 | 4 |
| | (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 4 |
| | (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 4 |
| 3. | 四半期連結財務諸表 | 5 |
| | (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| | (2) 四半期連結損益計算書 | 7 |
| | (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| | (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| | (5) セグメント情報 | 10 |
| | (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 12 |
| 4. | 補足情報 | 13 |
| | (1) 四半期受注工事高・完成工事高及び繰越工事高の状況(連結) | 13 |
| | (2) 四半期受注工事高・完成工事高及び繰越工事高の状況(個別) | 14 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国や欧州の一部では景況感に不透明さが残るものの、中国・インドなどの新興国が牽引し緩やかな回復基調で推移しました。

一方、日本経済は、急激な円高、設備投資の停滞、慢性的なデフレなどにより、景気の足踏み状況が続いています。

建設業界におきましては、公共投資は低調に推移し、民間設備投資の回復も力強さを欠くなど、引き続き厳しい状況にあります。

このような状況のもと、連結受注工事高は、海外市場で着実に受注を伸ばし、1,077億54百万円（前年同四半期比31.2%増加）となりました。連結完成工事高は、前年同四半期と比べて塗装システム事業の繰越物件が少なかったことなどの影響で774億72百万円（前年同四半期比7.0%減少）となりました。

利益面につきましては、完成工事総利益率が前年同四半期より1.2ポイント低下して13.3%となったことや完成工事高が前年同四半期比で58億76百万円減少したことなどにより、完成工事総利益は前年同四半期比17億30百万円減少の103億29百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、昨年抑制していた従業員賞与を一部戻したことや通信交通費などの経費が増加したことで、前年同四半期比5億85百万円増加の104億20百万円となりました。その結果、営業損失は90百万円（前年同四半期は営業利益22億23百万円）、経常利益は5億14百万円（前年同四半期は24億89百万円）、四半期純利益は1億49百万円（前年同四半期は11億83百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

環境システム事業

連結受注工事高は、主に海外連結子会社の受注が増加したことなどにより前年同四半期比30.5%増加の807億3百万円となりました。このうちビル空調分野は、242億30百万円（前年同四半期比5.2%減少）、産業空調分野は、564億72百万円（前年同四半期比55.6%増加）となりました。連結完成工事高は、564億18百万円（前年同四半期比4.6%増加）となりました。このうちビル空調分野は、180億86百万円（前年同四半期比0.3%減少）、産業空調分野は、383億31百万円（前年同四半期比7.0%増加）となりました。経常損失につきましては10億75百万円となりました。

塗装システム事業

連結受注工事高は、国内工事が減少しましたが海外工事が増加したことで前年同四半期比33.3%増加の270億51百万円となりました。連結完成工事高は、前年同四半期は過去に受注した北米や新興国の大型物件の出来高が寄与しましたが、当四半期は前期からの繰越物件が減少した結果、210億85百万円（前年同四半期比28.3%減少）となりました。経常利益につきましては13億60百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ13.0%増加し、1,068億16百万円となりました。これは有価証券が30億円、未成工事支出金が134億46百万円それぞれ増加し、現金預金が54億87百万円減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ6.9%増加し、292億83百万円となりました。これは、投資有価証券が26億64百万円増加したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ11.7%増加し、1,361億円となりました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ33.8%増加し、667億45百万円となりました。これは支払手形・工事未払金等が15億36百万円、未成工事受入金が112億79百万円それぞれ増加したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ8.0%減少し、52億87百万円となりました。これはその他のうち繰延税金負債が2億14百万円減少したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ29.5%増加し、720億32百万円となりました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ3.3%減少し、640億68百万円となりました。これは、利益剰余金が9億54百万円、その他有価証券評価差額金が4億45百万円、為替換算調整勘定が4億71百万円それぞれ減少したことなどによります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ64億1百万円減少し、203億51百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加などにより減少したものの、未成工事受入金の増加などにより、21億3百万円の資金増加(前年同四半期は48億10百万円の資金増加)となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出、有価証券の取得による支出及び投資有価証券の取得による支出などにより、78億32百万円の資金減少(前年同四半期は21億58百万円の資金増加)となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などにより1億30百万円の資金減少(前年同四半期は19億8百万円の資金減少)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

受注工事高が好調に推移したことに伴い、完成工事高は増加する見通しであります。

通期の業績予想につきましては、完成工事高の増加に加え、継続的な原価低減活動が寄与した結果、前回発表時（平成22年5月14日）の予想と比較して大幅に増加する見込みとなりました。詳細につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当社の完成工事高は、主たる事業である設備工事業において、第2四半期会計期間及び第4四半期会計期間に集中する傾向があります。一方、固定費用は継続して発生しますので、第1四半期会計期間及び第3四半期会計期間の利益は、他の四半期会計期間に比べ低くなる構造となっております。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

当第3四半期連結会計期間より、新たに設立した天津大気社塗装系統有限公司を連結の範囲に含めております。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

<簡便な会計処理>

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 完成工事補償引当金の算定方法

当第3四半期連結会計期間末における完成工事補償引当金は、補償実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において算定した補償実績率等を使用して算定しております。

3. 経過勘定項目の算定方法

固定費的な要素が大きく、予算と実績の差異が僅少なものについては、合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

4. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

5. 連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

連結会社相互間の債権と債務の相殺消去

当該債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該差異の調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

連結会社相互間の取引の相殺消去

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

<特有の会計処理>

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業損失は8百万円増加し、経常利益は8百万円、税金等調整前四半期純利益は56百万円それぞれ減少しております。

3. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|----------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 21,833 | 27,320 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 41,639 | 43,630 |
| 有価証券 | 3,000 | — |
| 未成工事支出金 | 30,964 | 17,518 |
| 材料貯蔵品 | 522 | 453 |
| その他 | 9,103 | 5,873 |
| 貸倒引当金 | △247 | △306 |
| 流動資産合計 | 106,816 | 94,489 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 6,854 | 7,071 |
| 無形固定資産 | 1,206 | 1,473 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 18,880 | 16,216 |
| その他 | 2,456 | 3,376 |
| 貸倒引当金 | △112 | △733 |
| 投資その他の資産合計 | 21,223 | 18,859 |
| 固定資産合計 | 29,283 | 27,405 |
| 資産合計 | 136,100 | 121,894 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 29,588 | 28,052 |
| 短期借入金 | 2,522 | 1,481 |
| 未払法人税等 | 654 | 449 |
| 未成工事受入金 | 26,000 | 14,721 |
| 賞与引当金 | 681 | 24 |
| 完成工事補償引当金 | 219 | 309 |
| 工事損失引当金 | 1,461 | 1,089 |
| その他 | 5,616 | 3,758 |
| 流動負債合計 | 66,745 | 49,885 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 508 | 503 |
| 退職給付引当金 | 3,166 | 3,167 |
| 役員退職慰労引当金 | 116 | 204 |
| その他 | 1,495 | 1,870 |
| 固定負債合計 | 5,287 | 5,745 |
| 負債合計 | 72,032 | 55,631 |

（単位：百万円）

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,455 | 6,455 |
| 資本剰余金 | 7,297 | 7,297 |
| 利益剰余金 | 47,982 | 48,936 |
| 自己株式 | △18 | △17 |
| 株主資本合計 | 61,716 | 62,671 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,488 | 3,933 |
| 繰延ヘッジ損益 | 3 | △0 |
| 為替換算調整勘定 | △3,299 | △2,828 |
| 評価・換算差額等合計 | 192 | 1,104 |
| 少数株主持分 | 2,159 | 2,487 |
| 純資産合計 | 64,068 | 66,263 |
| 負債純資産合計 | 136,100 | 121,894 |

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 完成工事高 | 83,348 | 77,472 |
| 完成工事原価 | 71,288 | 67,142 |
| 完成工事総利益 | 12,059 | 10,329 |
| 販売費及び一般管理費 | 9,835 | 10,420 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 2,223 | △90 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 141 | 139 |
| 受取配当金 | 216 | 228 |
| 保険配当金 | 73 | 93 |
| 不動産賃貸料 | 101 | 95 |
| 持分法による投資利益 | 30 | 61 |
| その他 | 137 | 227 |
| 営業外収益合計 | 699 | 846 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 52 | 65 |
| 不動産賃貸費用 | 79 | 68 |
| 為替差損 | 167 | 38 |
| 在外子会社における配当分配税 | 1 | 10 |
| 貸倒引当金繰入額 | 92 | — |
| その他 | 40 | 57 |
| 営業外費用合計 | 433 | 241 |
| 経常利益 | 2,489 | 514 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 118 | 166 |
| 固定資産処分益 | 21 | 13 |
| 投資有価証券売却益 | 9 | — |
| 持分変動利益 | — | 5 |
| 負ののれん発生益 | — | 172 |
| その他 | 180 | — |
| 特別利益合計 | 330 | 358 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 4 | 12 |
| 投資有価証券売却損 | — | 26 |
| 投資有価証券評価損 | 32 | 46 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 48 |
| その他 | 56 | 3 |
| 特別損失合計 | 93 | 137 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,726 | 734 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 499 | 1,219 |
| 過年度法人税等 | — | 159 |
| 法人税等調整額 | 903 | △1,005 |
| 法人税等合計 | 1,403 | 373 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | — | 361 |
| 少数株主利益 | 140 | 211 |
| 四半期純利益 | 1,183 | 149 |

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,726 | 734 |
| 減価償却費 | 799 | 822 |
| 負ののれん発生益 | — | △172 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | 29 | △677 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 15 | 4 |
| 役員退職慰労引当金の増減額（△は減少） | 30 | △87 |
| 工事損失引当金の増減額（△は減少） | △37 | 372 |
| 受取利息及び受取配当金 | △357 | △368 |
| 支払利息 | 52 | 65 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | △9 | 26 |
| 有形及び無形固定資産処分損益（△は益） | △17 | △1 |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 32 | 46 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 48 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 11,355 | 1,753 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | 1,069 | △13,610 |
| 立替金の増減額（△は増加） | △4 | 78 |
| 未収入金の増減額（△は増加） | 7 | △6 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △9,688 | 1,784 |
| 未成工事受入金の増減額（△は減少） | 2,651 | 11,714 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | △94 | △535 |
| 預り金の増減額（△は減少） | 373 | 702 |
| 未払費用の増減額（△は減少） | △141 | 227 |
| その他 | △2,437 | △259 |
| 小計 | 6,357 | 2,659 |
| 利息及び配当金の受取額 | 357 | 368 |
| 利息の支払額 | △46 | △62 |
| 法人税等の支払額 | △1,858 | △862 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,810 | 2,103 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △156 | △2,179 |
| 定期預金の払戻による収入 | 2,823 | 226 |
| 有価証券の取得による支出 | — | △2,000 |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △767 | △580 |
| 有形及び無形固定資産の売却による収入 | 171 | 53 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △56 | △3,795 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 42 | 347 |
| 子会社株式の取得による支出 | △0 | △100 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | 46 | — |
| 長期貸付けによる支出 | △26 | △31 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 23 | 42 |
| 保険積立金の積立による支出 | △95 | △27 |
| 保険積立金の払戻による収入 | 164 | 10 |
| その他 | △11 | 201 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 2,158 | △7,832 |

（単位：百万円）

| | 前第3四半期連結累計期間 （自平成21年4月1日 至平成21年12月31日） | 当第3四半期連結累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年12月31日） |
|---------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | △385 | 1,187 |
| 長期借入れによる収入 | — | 105 |
| 長期借入金の返済による支出 | △121 | △155 |
| リース債務の返済による支出 | △35 | △41 |
| 少数株主からの払込みによる収入 | — | 69 |
| 自己株式の純増減額（△は増加） | △0 | △1 |
| 配当金の支払額 | △1,103 | △1,078 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △262 | △217 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,908 | △130 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 34 | △542 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 5,094 | △6,401 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 25,267 | 26,752 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 30,361 | 20,351 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)については、当社及び連結子会社の事業内容は、設備工事業及び関連する事業を行っているので、この事業以外に開示の対象とするセグメントはありません。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

| | 日本 (百万円) | 北米 (百万円) | 東南 アジア (百万円) | 東アジア (百万円) | その他の 地域 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|-------------|-------------|--------------------|---------------|---------------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 54,205 | 7,667 | 14,333 | 5,036 | 2,105 | 83,348 | — | 83,348 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 608 | 12 | 29 | 58 | 21 | 730 | (730) | — |
| 計 | 54,814 | 7,679 | 14,363 | 5,095 | 2,126 | 84,079 | (730) | 83,348 |
| 営業利益 又は営業損失(△) | 1,176 | △128 | 435 | 346 | 71 | 1,900 | 323 | 2,223 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・・・・・・・・アメリカ、カナダ
- (2) 東南アジア・・・・・・・・シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム
- (3) 東アジア・・・・・・・・中国、台湾、韓国
- (4) その他の地域・・・・・・・・イギリス、インド

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

| | 北米 | 東南アジア | 東アジア | その他の地域 | 計 |
|------------------------------|-------|--------|--------|--------|--------|
| I 海外売上高(百万円) | 7,375 | 15,253 | 10,183 | 5,149 | 37,961 |
| II 連結売上高(百万円) | — | — | — | — | 83,348 |
| III 連結売上高に占める海外 売上高の割合(%) | 8.8 | 18.3 | 12.2 | 6.2 | 45.5 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・・・・・・・・アメリカ、カナダ
- (2) 東南アジア・・・・・・・・シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム
- (3) 東アジア・・・・・・・・中国、台湾、韓国
- (4) その他の地域・・・・・・・・イギリス、インド

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日）を適用しております。

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、設備工事別に事業部を置き、各事業部は取り扱う設備工事について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部を基礎とした設備工事別のセグメントから構成されており、「環境システム事業」及び「塗装システム事業」の2つを報告セグメントとしております。

「環境システム事業」は、主に一般事務所等に関連するビル空調設備及び工場等の生産設備や研究所等に関連する産業空調設備の設計・監理・施工並びにこれらに関連する資機材の製造・販売を行っております。

「塗装システム事業」は、主に自動車産業に関連する塗装設備の設計・監理・施工並びにこれらに関連する資機材の製造・販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

| | 環境システム 事業 (百万円) | 塗装システム 事業 (百万円) | 合計 (百万円) | 調整額 (百万円) (注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)2 |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-------------|----------------------|------------------------------------|
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 56,416 | 21,055 | 77,472 | — | 77,472 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 1 | 29 | 31 | △31 | — |
| 計 | 56,418 | 21,085 | 77,503 | △31 | 77,472 |
| セグメント利益又は損失(△) | △1,075 | 1,360 | 285 | 228 | 514 |

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額228百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△249百万円及びその他の調整額△21百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3 地域に関する情報

売上高

| 日本 (百万円) | 北米 (百万円) | タイ (百万円) | 東南アジア (百万円) | 中国 (百万円) | 東アジア (百万円) | インド (百万円) |
|-------------|-------------|-------------|----------------|-------------|---------------|--------------|
| 38,315 | 890 | 11,443 | 8,457 | 12,142 | 980 | 3,470 |

| その他 (百万円) | 合計 (百万円) |
|--------------|-------------|
| 1,771 | 77,472 |

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期受注工事高・完成工事高及び繰越工事高の状況（連結）

| 区分 | 前第3四半期 連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) | | 当第3四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) | | 増減 | | |
|----------|--|------------|--|------------|-------------|----------|---------|
| | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 率 (%) | |
| 受注工事高 | | | | | | | |
| 環境システム事業 | | | | | | | |
| ビル空調 | 25,555 | 31.1 | 24,230 | 22.5 | △1,325 | △5.2 | |
| 産業空調 | 36,290 | 44.2 | 56,472 | 52.4 | 20,182 | 55.6 | |
| 小計 | 61,846 | 75.3 | 80,703 | 74.9 | 18,857 | 30.5 | |
| (うち海外) | (15,639) | (19.0) | (32,117) | (29.8) | (16,478) | (105.4) | |
| 塗装システム事業 | 20,292 | 24.7 | 27,051 | 25.1 | 6,759 | 33.3 | |
| (うち海外) | (15,319) | (18.7) | (24,330) | (22.6) | (9,011) | (58.8) | |
| 合計 | 82,138 | 100.0 | 107,754 | 100.0 | 25,616 | 31.2 | |
| (うち海外) | (30,959) | (37.7) | (56,447) | (52.4) | (25,488) | (82.3) | |
| 完成工事高 | | | | | | | |
| 環境システム事業 | | | | | | | |
| ビル空調 | 18,140 | 21.7 | 18,086 | 23.3 | △54 | △0.3 | |
| 産業空調 | 35,816 | 43.0 | 38,329 | 49.5 | 2,513 | 7.0 | |
| 小計(注)2 | 53,956 | 64.7 | 56,416 | 72.8 | 2,460 | 4.6 | |
| (うち海外) | (15,016) | (18.0) | (21,112) | (27.3) | (6,096) | (40.6) | |
| 塗装システム事業 | (注)2 | 29,391 | 35.3 | 21,055 | 27.2 | △8,336 | △28.4 |
| (うち海外) | | (22,945) | (27.5) | (18,044) | (23.2) | (△4,901) | (△21.4) |
| 合計 | | 83,348 | 100.0 | 77,472 | 100.0 | △5,876 | △7.0 |
| (うち海外) | | (37,961) | (45.5) | (39,156) | (50.5) | (1,195) | (3.1) |
| 繰越工事高 | | | | | | | |
| 環境システム事業 | | | | | | | |
| ビル空調 | 43,898 | 40.6 | 50,802 | 36.1 | 6,904 | 15.7 | |
| 産業空調 | 32,986 | 30.5 | 49,958 | 35.6 | 16,972 | 51.5 | |
| 小計 | 76,885 | 71.1 | 100,760 | 71.7 | 23,875 | 31.1 | |
| (うち海外) | (11,087) | (10.2) | (21,221) | (15.1) | (10,134) | (91.4) | |
| 塗装システム事業 | | 31,314 | 28.9 | 39,816 | 28.3 | 8,502 | 27.2 |
| (うち海外) | | (20,548) | (19.0) | (33,576) | (23.9) | (13,028) | (63.4) |
| 合計 | | 108,200 | 100.0 | 140,577 | 100.0 | 32,377 | 29.9 |
| (うち海外) | | (31,636) | (29.2) | (54,798) | (39.0) | (23,162) | (73.2) |

(注) 1 受注工事高・完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 当第3四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高56,416百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高56,418百万円との差異1百万円、及び、塗装システム事業の完成工事高21,055百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高21,085百万円との差異29百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

(2) 四半期受注工事高・完成工事高及び繰越工事高の状況（個別）

| 区分 | 前第3四半期 累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) | | 当第3四半期 累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) | | 増減 | |
|----------|--|------------|--|------------|-------------|----------|
| | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 率 (%) |
| 受注工事高 | | | | | | |
| 環境システム事業 | | | | | | |
| ビル空調 | 24,632 | 43.4 | 23,373 | 39.4 | △1,259 | △5.1 |
| 産業空調 | 20,654 | 36.3 | 24,391 | 41.1 | 3,737 | 18.1 |
| 小計 | 45,286 | 79.7 | 47,765 | 80.5 | 2,479 | 5.5 |
| (うち海外) | (426) | (0.8) | (1,241) | (2.1) | (815) | (191.3) |
| 塗装システム事業 | 11,558 | 20.3 | 11,586 | 19.5 | 28 | 0.2 |
| (うち海外) | (7,186) | (12.6) | (9,972) | (16.8) | (2,786) | (38.8) |
| 合計 | 56,845 | 100.0 | 59,352 | 100.0 | 2,507 | 4.4 |
| (うち海外) | (7,612) | (13.4) | (11,214) | (18.9) | (3,602) | (47.3) |
| 完成工事高 | | | | | | |
| 環境システム事業 | | | | | | |
| ビル空調 | 17,255 | 32.9 | 17,234 | 37.7 | △21 | △0.1 |
| 産業空調 | 20,810 | 39.6 | 17,472 | 38.2 | △3,338 | △16.0 |
| 小計 | 38,066 | 72.5 | 34,706 | 75.9 | △3,360 | △8.8 |
| (うち海外) | (528) | (1.0) | (1,177) | (2.6) | (649) | (122.9) |
| 塗装システム事業 | 14,456 | 27.5 | 11,033 | 24.1 | △3,423 | △23.7 |
| (うち海外) | (8,899) | (17.0) | (8,562) | (18.7) | (△337) | (△3.8) |
| 合計 | 52,522 | 100.0 | 45,739 | 100.0 | △6,783 | △12.9 |
| (うち海外) | (9,428) | (18.0) | (9,740) | (21.3) | (312) | (3.3) |
| 繰越工事高 | | | | | | |
| 環境システム事業 | | | | | | |
| ビル空調 | 43,748 | 52.9 | 50,718 | 53.8 | 6,970 | 15.9 |
| 産業空調 | 23,197 | 28.1 | 28,563 | 30.3 | 5,366 | 23.1 |
| 小計 | 66,945 | 81.0 | 79,281 | 84.1 | 12,336 | 18.4 |
| (うち海外) | (449) | (0.5) | (232) | (0.2) | (△217) | (△48.3) |
| 塗装システム事業 | 15,692 | 19.0 | 14,947 | 15.9 | △745 | △4.7 |
| (うち海外) | (8,084) | (9.8) | (9,361) | (10.0) | (1,277) | (15.8) |
| 合計 | 82,638 | 100.0 | 94,229 | 100.0 | 11,591 | 14.0 |
| (うち海外) | (8,534) | (10.3) | (9,593) | (10.2) | (1,059) | (12.4) |